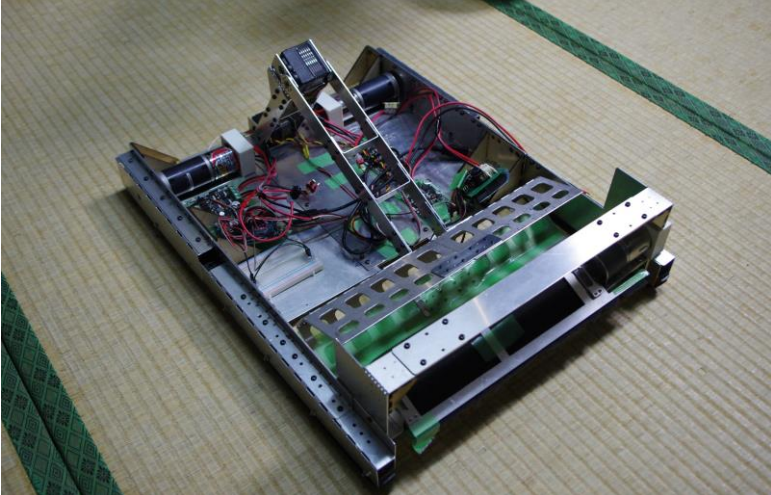


八尾ロボットフェア 2017

第9回八尾ロボットコンテスト

2017.2.18 アリオ八尾

チーム名 & ロボット名	参加者 名簿	
大阪産業大学 文化会テクノフリーク部 テクノ・THE・ライトニング	チーム代表者: <small>オシヤマ アキト</small> 押山 暁斗	
	チーム監督者: <small>フルカワ ショウ</small> 古川 章	
	操縦者: <small>ニシモト ヒトミ ツルタニ ユウキ</small> 西本 瞳・鶴谷 勇輝	
	参加者: <small>サンカシヤ オシヤマ アキト イシイ コウタロウ アオキ ヨウ ハマタイラ リョウジ シムラタ カズアキ</small> 押山 暁斗・石井 洸太郎・青木 陽・浜平 涼太・村田 和聡	
	<small>ニシモト ヒトミ サトウ ツバサカワムラ タクミ ツルタニ ユウキ</small> 西本 瞳・佐藤 翼・川村 拓海・鶴谷 勇輝	
	ロボット製作費	30,599円
	ロボットの大きさ	398*500*490
	ロボットの重量	3.84kg
	車検(当日に)	
	特 徴 機体には大きな投石器のような機構がついており、この機構を使いお手玉を投げるかたちです。機体の走行方法は無限軌道によっておこない操縦は二人で、投げる機構と走行を行う機構の二つを別々に操作します。お手玉を集める方法はブラシのようなものを回転させて行います。これによって壁に頼らず、安定的にお手玉を集めることが可能です。	
<p>大阪産業大学テクノフリーク部は普段は二足歩行のロボットをメインでやってるのでプログラミングに苦労しました。</p> <p>今回我々のチームの機体は一般的であろうオムニホイールでは無く、技術向上のためにあえて無限軌道にしてみました。この機体は操縦を二人でおこなうので、二人の息を合わせる必要があるので、本番までに二人の息がぴったりになるようにしていきたいところです。</p> <p>今回我々のチームは一、二回生のみで構成されていて、全員無限軌道のロボットは未経験なのですが様々なトラブルをのりこえて、技能向上という目的にむかって頑張っていきたいと思います。</p>		